



最後までコロナ禍に翻弄され、修了式に1・2年生全員が揃うことはできませんでしたが、本日をもって令和3年度の教育活動が概ね終了しました。

コロナ禍は2年が過ぎましたが、依然として安心できる状況にはなく、生徒たちには今年度も部活動や学校行事などで辛抱の多い1年間だったと思います。

しかしこうした中でも、生徒たちは多くの感動や喜び、達成感を感じ、時には失敗や挫折も経験し、心も体も大きく成長することができました。コロナ禍だから気付いたこと、学んだことも多かったと思います。

4月からは学年も1つ上がり、最上級生又は中堅学年として本校を牽引していくことが期待されます。今年度の1年間の多くの学びや出会いを大切に、春休みも充実した毎日を送り、来年度につなげてほしいと考えております。

◇令和3年度修了式校長式辞から

本日の修了式における校長式辞の中で、来年度に向けて以下の話をしましたので紹介します。

--【修了式校長式辞（抜粋）】-----

今年度、環境教育や生き方教室の講師を務めてくださった(有)オストコーポレーション北関東代表取締役 ○○ ○○ 様が講話の中で「**こんな若いうちから自分で世の中の天井を勝手に決めてほしくない、この先に自分次第でどうにでもなる未来が待っている**」と話していました。

この話を生徒と一緒に聞き、私(校長)は次のようなことを考えました。

今後の抱負や意気込みを語る際に「悔いが残らないようにがんばる」と話すことがあります。しかし思うような結果が得られず、悔いが残ったと振り返ることが多いと思います。

でもそれは決して悪いことではないと考えました。仮に悔いが残らないのであれば、それは、自分で世の中の天井を勝手に決めてしまっているからとも考えられます。一方、悔いが残るということは、自分自身にはもっと伸びしろがあり、努力すれば、さらに成長できると自覚できたからとも考えられます。そして、悔いたことの具体的内容は次の成長のための具体的な手立てとも考えられます。

今年度1年間を振り返ると、悔いが残ったことはいろいろあったと思いますが、**悔いが残ることは生徒の皆さんがさらに成長できる証**です。

未来は自分自身でどうにでもなります。自分自身の無限の可能性を信じ、悔いたことも前向きに捉え、それを次への目標に代えれば、輝かしい未来が拓けます。来年度の飛躍を期待します。

◇校庭に熱気球（佐野わくわくバルーンプロジェクト IN 田沼）

3月19日(土)から3日間、熱気球イベント「佐野わくわくバルーンプロジェクト IN 田沼」が本校で開催されました。これは、東武佐野線田沼駅周辺地域の活性化を目的とするため、佐野市地域おこし協力隊員により企画されたイベントです。

天候の関係で実際に飛行できたのは、最終日のみとなり、搭乗できた方は限られましたが、校庭から見た気球はとても迫力があり、素晴らしい体験でした。



◇コンクール入賞者を紹介します

- 栃木県明るい選挙啓発ポスターコンクール 佳作 ○○ ○○ さん
- 下野教育美術展版画の部 銀賞 ○○ ○○ さん ○○ ○○ さん

◇年度末、来年度当初の主な予定をお知らせします

- 3月31日(木) 離任式 ※通常登校
- 4月8日(金) 着任式・始業式
- 11日(月) 入学式
- 19日(月) 全国学力・学習状況調査(3年)、とちぎっ子学習状況調査(2年)
- 28日(木) 授業参観、学級保護者会、PTA 総会、部活動保護者会
- 5月2日(月) 創立記念日・写生会 ※要弁当
- 6日(金) PTA 常任委員会
- 13日(金)・14日(土) 佐野市春季体育大会 ※要弁当
- 21日(土) 運動会 ※要弁当、5月23日(月)は代休日
- 6月25日(土)～27日(月) 修学旅行(3年) ※6月20日(月)、28日(火)は代休日
- 28日(火) 校外学習(1年) ※要弁当
- 28日(火)～30日(木) マイ・チャレンジ(2年) ※要弁当

御 礼

保護者の皆様、地域の皆様には、本校教育活動の充実のために様々な場面でご支援、ご協力をいただき、深く感謝申し上げます。

依然として続くコロナ禍のため、様々な教育活動が中止や延期、変更となることが多い1年でしたが、来年度も、国や県・市の方針等を踏まえ、生徒第一、安全第一の視点から慎重に対応を検討しなければならない場面が多いと思われまます。保護者の皆様には、今後もお負担をおかけする場合もあるかと思いますが、どうぞご理解の程よろしく願いいたします。

来年度も職員一同、本校生徒の健やかな成長を目指し、教育活動を充実させる所存ですので、引き続きご支援、ご協力をよろしく願いいたします。

令和4年3月24日 田沼東中学校長 松島繁夫